

外国語科学習指導案

指導者 府中市立第一中学校 藤井 裕子

ALT Tony Shanahan

- 1 日 時 平成 31 年 1 月 31 日 (木) 5 校時 13:50~14:40

- 2 学 年 第1学年1組 33名(男子18名 女子15名)

- ### 3 単元名 Unit11 思い出の一年

- 4 単元について

(1) 单元觀

本単元は、咲のたちのクラスで一年間の思い出について英語で文集をまとめることになり、お互いの思い出について紹介したり語ったりしている場面である。この単元では、文集を書いたり思い出を語ったりする場面を通して、自然な流れで一般動詞の過去形を繰り返し学習できるようになっている。

ここでは、中学校学習指導要領（平成29年告示）解説外国語編「話すこと〔やり取り〕」の「イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようとする。」に基づき、過去の出来事について、伝えようとする内容を整理し、自分で作成したメモなどを活用しながら相手と口頭で伝え合うやり取りを通して、積極的に話す態度を育成できると考える。また、年末年始の様子や一年間の思い出を読み、その内容について感じたことを伝え合ったりする学習を通して、「読むこと」の領域との統合を踏まえたやり取りをすることができる単元である。

(2) 生徒觀

今年度、以下の項目についてアンケートを3回実施した。主な質問項目についての結果は、以下の通りである。

質問項目	とてもそう思う			そう思う			あまりそう思わない			そう思わない		
	4月	10月	12月	4月	10月	12月	4月	10月	12月	4月	10月	12月
英語を使ってみようと思うようになった。	32%	45%	52%	52%	48%	42%	16%	7 %	6 %	0 %	0 %	0 %
ゆっくりはっきりと話されれば、だいたい内容が聞き取れるようになった。	48%	68%	77%	43%	32%	19%	6 %	0 %	4 %	3 %	0 %	0 %
簡単な英語を使って、質問したり答えたりできるようになった。	38%	65%	84%	49%	32%	16%	13%	3 %	0 %	0 %	0 %	0 %
簡単な英語を使って、自分のことや自分の考えを言うことができるようになった。	48%	55%	61%	42%	42%	35%	10%	0 %	4 %	0 %	3 %	0 %
読んだり書いたりすることに興味をもつようになった。 ※4月はアルファベットのみ学習時に実施	35%	39%	32%	39%	49%	52%	26%	12%	12%	0 %	0 %	4 %

英語でやり取りをする時には、相手の言ったことにうなづいたり（相づち）英語で返事をするようになった。		64%	65%		32%	32%		4 %	4 %		0 %	0 %
英語でやり取りをする時には、会話が続くように知っている表現を使うようになった。		41%	52%		52%	48%		7 %	0 %		0 %	0 %
英語でやり取りや発表をする時には、自分の考えや気持ちを伝えるようになった。		32%	45%		55%	45%		13%	10%		0 %	0 %

アンケート結果から、4月の時点でほとんどの項目について90%以上の生徒が肯定的な回答をしており、小学校外国語活動で「聞くこと」「話すこと」の基礎的な能力は身についていると言える。一方、「英語を使ってみようと思うようになった。」という項目に関しては、4月のアンケートでは、肯定的な回答が84%、「アルファベットを読んだり書いたりすることに興味をもつようになった。」という項目に関しては、肯定的な回答が74%だった。このことから、小学校外国語活動で身に付けた「聞くこと」「話すこと」を中心とした基礎的な技能を他領域にどのように生かすかが課題であった。聞いたり話したりして、音声で慣れ親しんだ語句や文を指でなぞりながら読んだり、生徒がやり取りで表現した内容を書いたりする取組を通して、12月のアンケート結果では、両項目とも肯定的な回答が増えてきており一定の成果が見られている。しかし、下記の他者紹介のパフォーマンステスト結果から、10文程度話すことができる生徒の割合は70%と高いが、10文以上書くことができる生徒の割合は33%と低いことがわかる。また、定期テストの理解の問題（「読むこと」）の正答率が90%以上だった生徒の割合は56%にとどまっている。このことから、「聞くこと」「話すこと」の基礎的な技能を「読むこと」「書くこと」の領域にどのようにつなげるか、引き続き取組みが必要である。

「話すこと」 (他者紹介 正答率)	10文以上	61%
	9文	9 %
	8文	6 %
	7文	15%
	6文以下	9 %
「読むこと」 (他者紹介 正答率)	90点以上	56%
	80点以上	9 %
	70点以上	14%
	60点以上	6 %
	50点以下	15%
「書くこと」 (他者紹介 正答率)	10文以上	34%
	9文	21%
	8文	21%
	7文	6 %
	6文以下	18%

(3) 指導観

教科書本文の一年間の思い出文集を活用し、ALTの先生に日本での年末年始の過ごし方を紹介するというパフォーマンス課題を設定することで、お勧めの年末年始の過ごし方を伝えるために英語を使ってみたいという気持ちを高め、「話すこと〔やり取り〕」がより継続するような単元構成を仕組む。また、中学校外国語科の「話すこと〔やりとり〕」の言語活動（イ）「日常的な話題について、伝えようとする内容を整理し、自分で作成したメモなどを活用しながら相手と口頭で伝え合う活動」を踏まえ、対話を続けるために、会話の流れに応じて関連する多様な質問を行うことができるよう、会話を継続・発展するためのポイントを意識させたり、会話を継続させようとしている生徒をモデルとして全体で共有したりしながら、使用する表現を多様にしていく。

第一中学校の CAN-DO リストの形での学習到達目標である「日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。」（「読むこと」）、「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。」（「話すこと〔やり取り〕」）を達成するために、技能統合的な指導方法の工夫として、「読むこと」を踏まえて、「話すこと〔やり取り〕」へつなげる指導を行う。具体的には、ALTの年末年始の様子等を書いた文章の内容理解（「読むこと」）をした後で、内容について感じたことや自分の年末年始の過ごし方や一年間の思い出についてやり取りしながら紹介する（「話すこと〔やり取り〕」）。さらに、本文内容の理解（「読むこと」）をした後に、本文の英文をなぞりながら音読する（「読むこと」）など、音声と文字を一致させる指導方法を行う。こうすることで、小学校外国語活動で身に付けた「聞くこと」「話すこと」を中心とした技能を生かし、生徒の「読むこと」に関する興味を高め、「読むこと」の学習につなげることができると考える。

5 単元の目標

- ・年末年始の過ごし方について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしながら、お互いに対話を続けようとしている。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- ・年末年始の過ごし方について読み、その内容に関して、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
(外国語表現の能力)
- ・年末年始の過ごし方について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。
(外国語理解の能力)
- ・一般動詞の過去形の文の意味・用法に関する知識を身に付けている。
(言語や文化についての知識・理解)

6 単元の評価規準

ア コミュニケーション への関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化について の知識・理解
年末年始の過ごし方について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしながら、お互いに対話を続けようと/or している。	年末年始の過ごし方について読み、その内容に関して、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	年末年始の過ごし方について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。	一般動詞の過去形の文の意味・用法に関する知識を身に付けている。

7 単元ゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	ALT（メーガン先生）の体験文を読んで、お勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介するために、相手からの質問にその場で適切に応答したり関連する質問をしたりながら5往復以上のやり取りができる。
目指す発話例	<p>A: You met your friends in Osaka on New Year's Eve, right? B: Yes, I did.</p> <p>A: <u>It's good.</u> You also ate <i>Okonomiyaki</i> with them. Is that right? B: Yes.</p> <p>A: On New Year's Eve, I made <i>Osechi</i> with my mother. B: Is it delicious? A: <u>Yes, it is.</u> <u>We ate Osechi.</u></p> <p>B: What food did you eat? A: I ate <i>Kazunoko</i>, <i>Kurikinton</i> and so on. <u>Did you eat Osechi?</u> B: No, I didn't. A: Please eat <i>Osechi</i> next year.</p>

8 小学校外国語を踏まえた指導の工夫

(1) 関連する単元及び言語材料

We Can! 2	We Can! 1 → 中学校	中学校
Unit 5	過去形肯定文→過去形否定文・疑問文	Unit11
My Summer Vacation		思い出の一年
Unit 7		
My Best Memory		

(2) 言語活動「日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを伝えたり、簡単な質問をしたり質問に答えたりして伝え合う活動」を踏まえた指導をする。

（「話すこと〔やりとり〕」言語活動（イ））

(3) 会話を継続・発展するためのポイントを活用する。

9 単元計画

時	目標（◆）・主なやり取り等	評価規準・評価方法
1	◆一般動詞の過去形の文の表現の仕方について、小学校での学習事項を音声で理解する。	エ 觀察、振り返りカード
2	<p>◆一般動詞の過去形（規則動詞）の肯定文の意味・用法を理解することができる。</p> <p>A: On New Year's Eve, I make <i>Osechi</i> with my mother. B: It's good. A: I meet my cousin at my house on New Year's Day. B: I see. A: We eat <i>Osechi</i>. B: OK.</p>	エ 觀察、ワークシート

3	<p>◆ベーカー先生の年末年始の過ごし方についての文集を理解する。</p> <p>A: On New Year's Eve, I make <i>Osechi</i> with my mother. I enjoyed it last year. B: It's good. A: I meet my cousin at my house on New Year's Day. He visited my house last year, too. B: I see. A: We eat <i>Osechi</i>. B: OK.</p>	ウ 観察, ワークシート
4	<p>◆一般動詞の過去形（不規則動詞）の肯定文の意味・用法を理解する。</p> <p>A: On New Year's Eve, I made <i>Osechi</i> with my mother. B: It's good. A: I ate <i>Osechi</i>. B: OK. A: I ate <i>Kazunoko, Kurikinton</i> and so on. B: Me, too.</p>	エ 観察, ワークシート
5	<p>◆光太の一年間の思い出についての文章を理解する。</p> <p>A: On New Year's Eve, I made <i>Osechi</i> with my mother. B: It's good. A: I ate <i>Osechi</i>. B: OK. A: I ate <i>Kazunoko, Kurikinton</i> and so on. B: Me, too.</p>	ウ 観察, ワークシート
6	<p>◆ベーカー先生の年末年始の過ごし方の文章を読み、その内容について感想を伝えたりして対話を続ける。</p> <p>A: Ms. Baker watched a movie show on TV on New Year's Eve. That's nice. I made <i>Osechi</i> with my mother on New Year's Eve. B: It's good. A: I met my cousin at my house on New Year's Day. B: I see. A: We ate <i>Osechi</i>. B: OK. A: I ate <i>Kazunoko, Kurikinton</i> and so on. B: Me, too.</p>	ア 観察, 振り返りカード

7	<p>◆一般動詞の過去形の疑問文・否定文の意味・用法を理解する。</p> <p>A: On New Year's Eve, I made <i>Osechi</i> with my mother. B: It's good. A: I met my cousin at my house on New Year's Day. We ate <i>Osechi</i>. B: Did you enjoy it? A: Yes, I did.</p>	エ 観察, ワークシート
8	<p>◆咲とベーカー先生の会話を理解する。</p> <p>A: On New Year's Eve, I made <i>Osechi</i> with my mother. B: It's good. A: I met my cousin at my house on New Year's Day. We ate <i>Osechi</i>. B: What food did you eat? A: I ate <i>Kazunoko</i>, <i>Kurikinton</i> and so on. B: Did you enjoy it? A: Yes, I did.</p>	ウ 観察, ワークシート
9	<p>◆お互いの年末年始の過ごし方について書いた文章を読み、その内容について質問したり相手の質問に答えたりして対話を続ける。</p> <p>B: On New Year's Eve, you made <i>Osechi</i> with your mother, right? A: Yes. B: It's good. Is it delicious? A: Yes, it is. I met my cousin at my house on New Year's Day. We ate <i>Osechi</i>. Did you eat <i>Osechi</i>? B: Yes, I did. What food did you eat? A: I ate <i>Kazunoko</i>, <i>Kurikinton</i> and so on. B: Did you enjoy it? A: Yes, I did. How about you?…</p>	ア 観察, 振り返りカード

10 本時	<p>◆お勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介するために、相手からの質問にその場で適切に応答したり関連する質問をしたりして対話を続ける。</p> <p>A: You had a cold. You stayed in Fuchu, right? B: Yes, I did. A: That's bad. You cooked. Is that right? B: Yes, I did. A: I also cooked. On New Year's Eve, I made <i>Osechi</i> with my mother. B: It's good. Is it delicious? A: Yes, it is. We ate <i>Osechi</i>. B: What food did you eat? A: I ate <i>Kazunoko</i>, <i>Kurikinton</i> and so on. Did you eat <i>Osechi</i>? B: No, I didn't. A: Please eat <i>Osechi</i> next year.</p>	ア 観察、振り返りカード イ 後日パフォーマンステスト
11 後日	<p>◆ALT（メーガン先生）にお勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介するために、相手からの質問にその場で適切に応答したり関連する質問をしたりしながら5往復以上のやり取りができる。</p> <p>A: You met your friends in Osaka on New Year's Eve, right? B: Yes, I did. A: It's good. You also ate <i>Okonomiyaki</i> with them. Is that right? B: Yes. A: On New Year's Eve, I made <i>Osechi</i> with my mother. B: Is it delicious? A: Yes, it is. We ate <i>Osechi</i>. B: What food did you eat? A: I ate <i>Kazunoko</i>, <i>Kurikinton</i> and so on. Did you eat <i>Osechi</i>? B: No, I didn't. A: Please eat <i>Osechi</i> next year.</p>	イ パフォーマンステスト

10 本時の目標

年末年始の体験文を読んで、お勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介し、質問にその場で適切に応答したり関連する質問をしたりしながら、お互いに対話を続けようとしている。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

11 本時の評価の規準

お勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介し、質問にその場で適切に応答したり関連する質問をしたりしながら、お互いに対話を続けようとしている。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

12 本時の学習展開

	学習活動	JET の活動	ALT の活動	指導上の留意事項 ◎評価規準<評価方法> 【評価の観点】
挨拶	1 挨拶をする。	・挨拶をする。		
導入	2 ウォームアップ Small Talk をする。 3 本時のめあての確認 をする。			・話題の継続を意識した 内容で会話ができるよう に工夫させる。
展開	<p>4 Activity</p> <p>場面①</p> <p>友だちと年末年始の過ごし方を紹介し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアでそれぞれの年末年始の体験が書かれた文を交換して読み、大意をつかむ。 ・お互いの年末年始の過ごし方について会話をする。 ・どうすれば会話が深まり、お互いのことを理解し合いながら会話を継続できるか考える。 ・お互いの年末年始の過ごし方について再度会話をする。 <p>場面②</p> <p>トニー先生に自分のお勧めの年末年始の過ごし方を紹介しよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を確認するためにメモを取り、メモをもとにペアでリテリングしながら会話をするように指示を出す。 ・机間指導をし、会話に行き詰っている生徒を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導をし、会話が深まり、会話が継続するポイントを意識し会話できるように生徒を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キーワードを使い、内容を自分の言葉で言い換え、内容を確認し合うように促す。 ・机間指導をし、会話に行き詰っている生徒を支援する。 <p>○相手が書いた内容について、一言感想を述べる。 ○相手が書いた内容について、関連する質問をする。</p>

・トニー先生の年末年始の体験が書かれた文を読み、大意をつかむ。	・トニー先生の内容を確認するためにメモを取り、メモをもとにペアでリテリングをするように指示を出す。 ・机間指導をし、会話に行き詰っている生徒を支援する。	・机間指導をし、会話に行き詰っている生徒を支援する。	・リテリングすることで、ペアでトニー先生の内容を確認し合いながら生徒同士で内容理解を深めさせる。
---------------------------------	---	----------------------------	--

A: Tony had a cold.
 B: Yes. He stayed in Fuchu, right?
 A: Yes. He studied Japanese.
 B: He practiced writing Kanji.
 A: He also cooked. Is that right?
 B: Yes....

・トニー先生の年末年始の文の内容理解を踏まえ、お勧めの年末年始について紹介する。

・生徒と会話のやり取りをする。

・リテリングすることで、トニー先生の体験文についての内容理解を踏まえ、お勧めの年末年始の過ごし方について紹介することを促す。

A: You had a cold. You stayed in Fuchu, right?
 B: Yes, I did.
 A: That's bad. You cooked. Is that right?
 B: Yes, I did.
 A: I also cooked. On New Year's Eve, I made *Osechi* with my mother.
 B: It's good. Is it delicious?
 A: Yes, it is. We ate Osechi.
 B: What food did you eat?
 A: I ate *Kazunoko*, *Kurikinton* and so on. Did you eat Osechi?
 B: No, I didn't.
 A: Please eat *Osechi* next year.

まとめ	5 振り返り			●振り返りをする。
挨拶	・挨拶をする。	・挨拶をする。	・挨拶をする。	

13 板書計画

Unit11 思い出の一年

Aim：お勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介するために、質問に答えたり関連する質問をしたりして対話を続けよう。

1 Small Talk

‘My Best Memory’

2 My Winter Vacation

3 振り返り

ALT の年末の過ごし方

14 パフォーマンステスト

ALT（メーガン先生）の体験文を読んで、お勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介するために、相手からの質問にその場で適切に応答したり関連する質問をしたりしながら5往復以上のやり取りができる。

	A (十分満足)	B (おおむね満足)	C (努力を要する)
評価基準	<p>○年末年始の過ごし方について紹介し、5往復程度のやり取りをすることができる。</p> <p>○相手の内容に適切に質問したり、相手からの質問にさらに情報を探して答えることができる。</p>	<p>○年末年始の過ごし方について紹介し、5往復程度のやり取りをすることができる。</p> <p>○相手の内容に適切に質問したり、相手からの質問に答えたりすることができます。</p>	<p>○年末年始の過ごし方について、5往復程度のやりとりをすることができない。</p> <p>○相手の内容に適切に質問することができない。</p>
実際の生徒の姿	<p>A: You met your friends in Osaka on New Year's Eve, right? B: Yes, I did. A: <u>It's good.</u> You also ate <i>Okonomiyaki</i> with them. Is that right? B: Yes, I did. A: On New Year's Eve, I made <i>Osechi</i> with my mother. B: Is it delicious? A: <u>Yes.</u> B: What food did you eat? A: <i>Kazunoko</i> and <i>Kurikinton</i>. <u>Did you eat Osechi?</u> B: No, I didn't. A: Please eat <i>Osechi</i> next year. B: No, I didn't. A: Please eat <i>Osechi</i> next year.</p>	<p>A: You met your friends in Osaka on New Year's Eve, right? B: Yes. A: You met your friends. B: Yes. A: On New Year's Eve, I made <i>Osechi</i> with my mother. B: It's good. ...</p>	<p>A: You went to Osaka, right? B: Yes. A: You met your friends. B: Yes. A: On New Year's Eve, I made <i>Osechi</i> with my mother. B: It's good. ...</p>